



プレスリリース

2016年4月27日(水)
ブリザード・エンターテイメント

ハースストーン拡張版第3弾

「旧神のささやき」が4月27日にリリース開始！

東京—2016年4月27日— *Diablo®*, *StarCraft®*, *World of Warcraft®*そして *Warcraft®*などの大ヒットシリーズの数々で知られているブリザード・エンターテイメントは、登録プレイヤー数 5,000 万人を超えるデジタルカードゲームハースストーンの拡張版第3弾「旧神のささやき」を日本時間4月27日に発売いたしました。

世界のプレイヤーたちは、今日から134枚の触手も伸びる新カードを使用しての対戦が可能です。新カードには伝説の旧神たち、クトゥーン、ン＝ゾス、ヨグ＝サロン、ヤシャラージュも含まれています。

ブリザードからのコメントは以下の通りです。

「新しくエキサイティングな、それでいておぞましく腐敗したカードセットが『旧神のささやき』でハースストーンに加わります。プレイヤーの皆さまが古代の邪悪である旧神たちを使い、どんな対戦を見せるのが今から楽しみです」

旧神のささやき トレイラーはこちら：

<https://www.youtube.com/watch?v=XUoxpobU9sA>

今回の拡張版はこれまでのハースストーンで見慣れた世界観を変えてしまう内容です。アゼロスの四旧神の邪悪なる影響力が酒場を包み、なじみ深いカードが変性し、奇怪な化け物が出現します。

プレイヤーの皆さまには、リリースを記念して、ログインした全員に期間限定で「旧神のささやき」のカードパック3個を無料でプレゼントいたします。また、「旧神のささやき」カードパック開封時には、伝説の旧神クトゥーンと2枚の邪悪の誘い手も配られます。

さらに、1回限りのクエストも2つ出現します。最初の1つは、「スタンダードモードで2勝すると、『旧神のささやき』のカードパック5個を無料で獲得できる」というものです。それを達成すると、「スタンダードモードで7勝することで『旧神のささやき』のカードパック5個を無料で獲得できる」というクエストが出現します。なお、新たなゲーム盤も登場しますのでお楽しみに！

ブリザード・エンターテイメントについて

ブリザード・エンターテインメント（www.blizzard.com）は、World of Warcraft®および Warcraft®、StarCraft®、そして Diablo®などの大ヒットシリーズの数々で知られています。アクティビジョン・ブリザード（Activision Blizzard、NASDAQ: ATVI）の子会社の一つであり、エンターテインメントソフトウェアの開発・販売の第一人者として、ゲーム業界において最も絶賛されたゲームの数々を制作したことで有名です。ブリザード・エンターテインメントの実績には、19本の「No.1 ゲーム*」と、「ゲーム・オブ・ザ・イヤー（Game of the Year）」での多数の受賞が含まれます。同社の Battle.net®は、数百万人のアクティブプレイヤーを擁する、世界最大のオンラインゲームサービスの1つです。

*販売本数やダウンロード数は、社内記録および主要な販売パートナーからの報告書を基にしています。

将来予想に関する記述についての注意事項

「Hearthstone: ハースストーン」および「旧神のささやき」拡張版の価格、予約開始予定日、リリース予定日、および機能に関わる記述を含め、本プレスリリースに記載されているブリザード・エンターテインメントの将来に関する予想、計画、意図または戦略にかかる情報は、事実ではなくリスクおよび不確実性を含む、将来予想に関する記述です。ブリザード・エンターテインメントの実際の将来が、本プレスリリース内の将来予想に関する記述の中で示されたものとは著しく異なるものとなる要因には、予測不可能な制作の遅延、およびアクティビジョン・ブリザードの最新の年次報告書 10-K およびそれ以降の四半期報告書 10-Q のリスク要因セクションに記載されているその他の要因が含まれます。本プレスリリースに記載されている将来予想に関する記述は、ブリザード・エンターテインメントおよびアクティビジョン・ブリザードがリリース当日時点で入手できる情報に基づいており、ブリザード・エンターテインメントおよびアクティビジョン・ブリザードのいずれも、これらの将来予想に関する記述を更新する義務を一切負いません。作成時点において真実であると考えられている将来予想に関する記述は、誤っている可能性があります。これらの記述はブリザード・エンターテインメントあるいはアクティビジョン・ブリザードの将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性およびその他の要因によって左右されるものであり、一部のコントロール不能な要因により、実際の業績は現時点の予想とは著しく異なる可能性があります。